

大東市体育協会創立50周年記念式典および記念祝賀会・まとめ（案）

概 要

- 日 時 平成29年1月21日（土） 午後5時 ～ 8時15分
- 場 所 大東市立市民会館 2階 キラリエホール ホール①、②
- 参加者 来賓32人、連盟関係者205名（うち表彰式のみ参加者23名）
※その他保護者約20名
- 表彰者 特別功労表彰（5名（特別③、指導者②）、役員功労表彰9名、スポーツ功労表彰28名（5団体・個人23名）、善行表彰9名、【計】51名
- 予算関係 収入1,089,000円、支出1,852,233円（詳細は、別紙のとおり）

第1部・表彰式関係

- 照 会 9月8日付け「大東体第10号」（締め切り：10月7日）
- 審 査 10月27日（木） 総務部会表彰審査会 委員15名出席
- 事項
 - ・一連の50周年事業の集大成事業ということから、記念品、景品、また催事用具等の出し物などが膨大にあったが、数日前、また当日早朝から関係者の協力を得て、市民会館への搬入、一連の準備を時間内に行うことができた。
 - ・ビデオ放映等に係る事前の下見や連盟関係者の多大な尽力、また設営準備や記念式典および記念祝賀会の運営は、2部会で担当を明確にしたことから、準備および進行は概ね円滑に挙行された。
 - ・「来賓名簿」に係る着席札の作成、また拡大会場配置図を受付付近に掲示したことから、来賓の誘導が円滑であった。かつ、昨年度の反省から、連盟関係者の会費の事前受付を実施したことから、余裕をもって受付業務に取り組むことができたのではないか。
 - ・式典終了後の写真撮影は、案内や指示も的確であったことから、代表の来賓や被表彰者には好評であった。
 - ・日章旗が途中で落下したことから、準部段階で十分に固定を確認すること。
 - ・連盟の席順を固定ではなく、順次、変更していくこと（3連盟単位？）。

第2部・記念祝賀会関係

- 参加者 ・周年事業ということから、北河内体育関係者を含めて、例年の倍以上という多くの参加者があった。また今回は、全連盟10名以上という協力を得たことから、連盟毎の差がなく、会場が盛り上がったのではない。
- 内 容 ・生徒による「四条太鼓」の熱演は、新鮮で愛らしく、好評であった。またビデオによる連盟紹介を食事時に行ったことから飲食や歓談の時間は十分にとれたのではない。